

組立前にお読みください

豊田森林組合の自作キットシリーズを御買い上げ誠に有り難うございます。

多くの皆様に、森を通して私たちの生活と密接に繋がっている自然の「木(もく)」の良さを実感して頂きたいと思って作成しております。

※注意事項

当キットは、仕上げをする楽しさまで実感して頂けるように、紙ヤスリによる最後の仕上げ作業は施してありませんので、必ず手袋を着用し、トゲや木のカドで怪我をしないように、気をつけましょう。

① 桧ベンチキットに必要な道具

- ・電動ドライバ(※必須)
- ・定規(差し金等)
- ・木工用ボンド(必要に応じて)
- ・仕上げ用品(紙ヤスリ、ワックス、ニス等)

★このキットに使用されている木材は、矢作川流域で生産された「ヒノキ間伐材」を使用しています。

屋外に設置の際には「木材防腐剤」の塗布を
すると長く使えます。



豊田森林組合

〒444-2424
愛知県豊田市足助町横枕3番地1

電話 0565-61-1616
FAX 0565-61-1617
E-mail info@woodytoyota.net
HP: www.woodytoyota.net

豊田森林組合

桧ベンチキット

(各サイズ共通)

組立説明書

誰でも簡単!



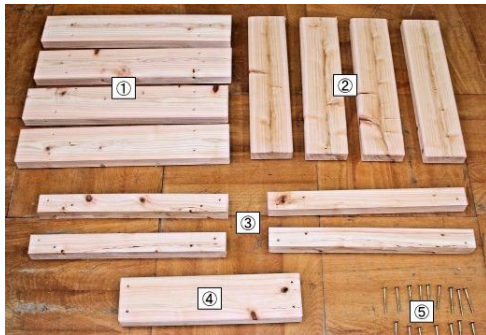
ウッディ木エキットシリーズ

★部品の確認

・キット部材

- ① 座部:4本
- ② 脚部:4本
- ③ 脚部固定横木:4本
- ④ 脚部固定渡し木:1本
(座部と似ています。座部より短い)
- ⑤ 木ネジ
長い木ネジ(座部固定用)
短い木ネジ(脚部固定用)

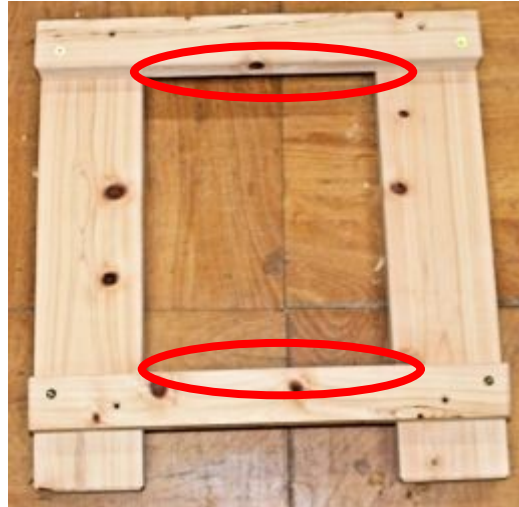
★キット(大)のみ座部補強用渡し木が
1本追加されます。



※キット部材にはあらかじめ、部材固定位置に補助線、ネジ止め個所には下穴が開けてありますので、これを参考にと簡単に組み立てできます。

①脚部の組み立て

補助線を見ながら、写真のように組み上げます。
横木は角が丸く加工してある部分がありますので、気をつけて下さい。角の面取り部分は上部は下向きに、下部は上向きに取り付けます。(丸が面取り部)



渡し木で固定します。水平で固い場所で組み立ててください。組立て後にカタカタとバランスが悪くなります。バランスを見ながら、固定しましょう。



②座部の取り付け

座部は両端を固定したあとに、間隔を見ながら残りの真ん中2本を固定するようにすると、綺麗に仕上がります。座部の間隔は真ん中のみを空けることもできます。お好みの間隔で組み立てます。



最後に、仕上げ作業を行って完成です。
※電動ドライバは力が強いので、表面より2mm~3mm程度入り込んだら止めるようにしましょう。締めすぎると、貫通してしまいます。

★ベンチキット大のみ必要な作業

座部の中心を連結する形で裏から固定します。(8本の短いネジを使います。)

